

教育ビジョンの中心には、「目指す子ども像」があります。村は、「よりよい『未来』を自分たちの力で創ることができる子ども」を、「目指す子ども像」としました。

大震災と原発事故により、ふるさとからの避難を余儀なくされた子どもたち。「自分たち」が原因ではなく、「周り」の状況が原因で、幸せだった生活が一変したのです。このような経験の影響として、自分の人生でつまづいた時に、その原因を、「〇〇があったせいで…」「〇〇がなければ…」と、過去の経験に当てはめて考えてしまう恐れがあります。しかし、そうではありません。未来を創っていくのは自分自身に他なりません。



武藤賢一郎 指導主事

私たちは、「どんな環境に生まれても、どんな環境に育っても、自分の人生や自分たちの未来は、自分たちで創っていくことができるんだ」と信じて生きていける人間に育ててほしいという思いをこめて、この子ども像を目指すこととしました。

その実現には、子どもたちに、「自分には生まれてきた価値があるんだ」「自分は社会の役に立つことができるんだ」という「自己肯定感」を育むことが大切です。私たちは、園や学校で、一人ひとりの輝き、その子の「よさ」「らしさ」を皆で徹底的に見つけていこうと考えています。「その子にしかない、その子の光を見つけ、より輝かせる教育」を進めるための教育ビジョンを作成し、実現していきます。

一人ひとりの子どもたちの輝き「よさ」「らしさ」を思いだし、より輝かせる教育を目指します

教育ビジョン「までの星プロジェクト」(案)の一部をお知らせします

※6月26日現在

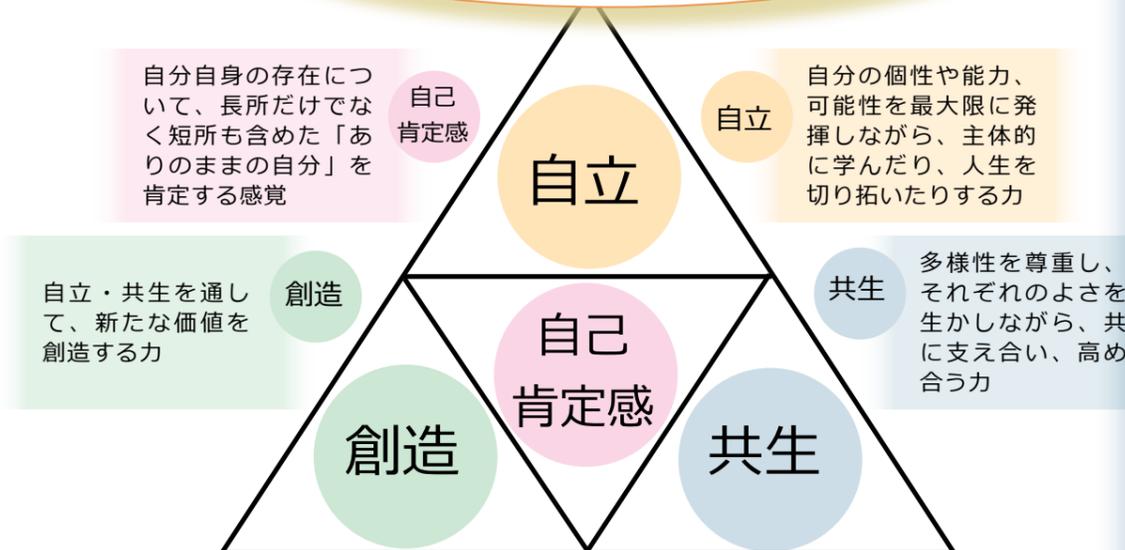
「よりよい未来を自分たちの力で創ることができる子ども」の育成を目指し、0歳から15歳まで一貫した教育を組織的、計画的に行います。

その子の「よさ」、その子「らしさ」、その子の「存在価値」等を、教師が、そして子ども同士が、徹底して見つけ、認め合っています。

学校のことを教師だけでなく、子どもと共に考え、子どもと共に解決し、子どもと共に創り上げるということを大切にします。

よりよい「未来」を 自分たちの力で創ることができる子ども

目指す子ども像



教師・保護者・地域・多彩な協力者との関わり (飯舘村の底力！)

特色ある教育を豊かに幅広く

- ふるさと・キャリア教育
- 認定こども園・小中学校合同の授業・活動・行事
- 感性と心を豊かにする「木育」「読育」「笑育」
- 「花まる学習会」(民間の塾)とのコラボレーション
- 食育・健康教育
- 放射線・エネルギー教育
- 国際理解(英語)教育
- 飯舘型アクティブラーニング

民間学習塾の協力を得るなどして、学力向上への取り組みを多角的に行っています。さらに「ふるさと学習」「食育」「木育」他の教育法を広く取り入れ、人間性を豊かに育む「心の教育」に力を入れています。



中学校では6月13日に「放課後塾」がスタートしました



思考力を高める数学の特別授業を楽しむ中学1年生



「花まる学習会」による思考力を高める特別授業



小学校の土曜授業。親子で「花育」

その子にしかない その子の光を見つけ より輝かせる教育